

# 早川よしゆき 市政報告

## 第55号

公営企業会計決算  
認定を、賛成多数  
で可決

令和二年度公営企業  
会計決算(病院事業・  
水道事業・工業用水  
道事業・下水道事業)  
は賛成多数で可決  
しました。

### 病院事業会計

医療体制の充実や、効  
率的な事業運営に努め  
た結果、昨年度に引き  
続き黒字を確保

総収益221億806  
1万円余のうち、主な収



益である医業収益は17  
7億6614万円余、内  
訳は入院収益118億1  
324万円余、外来収益  
52億9320万円余とな  
り、新型コロナウイルス  
感染拡大に伴う延患者数  
の減などにより、前年度  
に比べ、入院収益は7億  
1132万円余、外来収  
益は1億8722万円余  
減となっております。

なお、医業外収益は34  
億6370万円余となり  
新型コロナウイルス感染  
症患者及び疑い患者の病  
床確保・感染症対応に係  
るものなどに補助金21億  
3889万円余の増によ  
り、前年度に比べ19億8  
813万円余と大幅に増  
加しています。

総費用197億797  
6万円余のうち、主な費  
用である医業費用は18  
5億4785万円余で、  
薬品費や診療材料費など  
の材料費、減価償却費の

減などにより、前年度に  
比べ4億4758万円余  
減少しています。

総収益から総費用を差  
し引いた純損益では15億  
85万円余の純利益を計上し  
ています。

この結果、利益剰余金  
は67億1660万円余とな  
っており、当年度末企  
業債残高は109億73  
23万円余で、前年度に  
比べ7億4049万円余  
減少しています。

新型コロナウイルス感染  
症に対する医療体制の強化を  
図るため、本年度末企業債  
の発行を計画しています。

また、本年度末企業債  
残高は、前年度より14億  
4733万円減少し、3  
48億448万円余とな  
り健全化は進んでいます。

山野町は人口が567  
人、高齢化率65・9%、

75歳以上人口31・4%。  
市内の町内会単位では最  
も過疎化が進んでいます。  
地域の安心・安全を考慮  
する時、僻地の医療が大切  
な課題になります。広瀬  
地区にいても同様の事が  
言えます。病院事業会計  
決算特別委員会が地域医  
療の現状を踏まえたうえ  
で、将来的に官民連携に  
よる訪問診療をも視野に  
入れた取り組みを要望し  
ておきました。

学校再編については、  
山野については令和5年  
度に向けて開校準備委員

会を設置し、新しい学校  
づくりに向け協議するこ  
とでその方向性で進  
めて行きたいと考えます。  
広瀬については、新し  
く校舎も増築し特認校と  
して広瀬学園として来年  
度開校を目指し準備を進  
めていきます。

新型コロナウイルス感染  
症に対する医療体制の強化を  
図るため、本年度末企業債  
の発行を計画しています。

また、本年度末企業債  
残高は、前年度より14億  
4733万円減少し、3  
48億448万円余とな  
り健全化は進んでいます。

山野町は人口が567  
人、高齢化率65・9%、

75歳以上人口31・4%。  
市内の町内会単位では最  
も過疎化が進んでいます。  
地域の安心・安全を考慮  
する時、僻地の医療が大切  
な課題になります。広瀬  
地区にいても同様の事が  
言えます。病院事業会計  
決算特別委員会が地域医  
療の現状を踏まえたうえ  
で、将来的に官民連携に  
よる訪問診療をも視野に  
入れた取り組みを要望し  
ておきました。

学校再編については、  
山野については令和5年  
度に向けて開校準備委員

会を設置し、新しい学校  
づくりに向け協議するこ  
とでその方向性で進  
めて行きたいと考えます。  
広瀬については、新し  
く校舎も増築し特認校と  
して広瀬学園として来年  
度開校を目指し準備を進  
めていきます。

新型コロナウイルス感染  
症に対する医療体制の強化を  
図るため、本年度末企業債  
の発行を計画しています。

また、本年度末企業債  
残高は、前年度より14億  
4733万円減少し、3  
48億448万円余とな  
り健全化は進んでいます。

山野町は人口が567  
人、高齢化率65・9%、

75歳以上人口31・4%。  
市内の町内会単位では最  
も過疎化が進んでいます。  
地域の安心・安全を考慮  
する時、僻地の医療が大切  
な課題になります。広瀬  
地区にいても同様の事が  
言えます。病院事業会計  
決算特別委員会が地域医  
療の現状を踏まえたうえ  
で、将来的に官民連携に  
よる訪問診療をも視野に  
入れた取り組みを要望し  
ておきました。

学校再編については、  
山野については令和5年  
度に向けて開校準備委員

会を設置し、新しい学校  
づくりに向け協議するこ  
とでその方向性で進  
めて行きたいと考えます。  
広瀬については、新し  
く校舎も増築し特認校と  
して広瀬学園として来年  
度開校を目指し準備を進  
めていきます。

新型コロナウイルス感染  
症に対する医療体制の強化を  
図るため、本年度末企業債  
の発行を計画しています。

また、本年度末企業債  
残高は、前年度より14億  
4733万円減少し、3  
48億448万円余とな  
り健全化は進んでいます。



福山市民病院 完成予定図

### 水道施設の耐震対策と 災害対策の推進

当年度は、前年度に引  
き続き、熊野浄水場廃止  
に向けた整備事業や、耐  
震対策として基幹管路及  
び重要管路の耐震管への  
取替えなどの改良工事等  
を行っています。

また、平成三十年七月  
豪雨による災害対策とし  
て中津原浄水場洪水対策  
工事を行い年度末には熊  
野浄水場を廃止し、中津  
原浄水場からの送水に切  
り替えを行っています。

水需要の状況は、前年  
度に比べ増加し、有収率  
は95・1%で0・4ポイ  
ント上昇しています。  
経営状況は、事業収益  
84億5636万円余に対  
し、事業費用は67億60  
34万円余で、16億960  
2万円余の当年度純利益  
を計上しています。

また、本年度末企業債  
残高は、前年度より14億  
4733万円減少し、3  
48億448万円余とな  
り健全化は進んでいます。

山野町は人口が567  
人、高齢化率65・9%、

75歳以上人口31・4%。  
市内の町内会単位では最  
も過疎化が進んでいます。  
地域の安心・安全を考慮  
する時、僻地の医療が大切  
な課題になります。広瀬  
地区にいても同様の事が  
言えます。病院事業会計  
決算特別委員会が地域医  
療の現状を踏まえたうえ  
で、将来的に官民連携に  
よる訪問診療をも視野に  
入れた取り組みを要望し  
ておきました。

学校再編については、  
山野については令和5年  
度に向けて開校準備委員

会を設置し、新しい学校  
づくりに向け協議するこ  
とでその方向性で進  
めて行きたいと考えます。  
広瀬については、新し  
く校舎も増築し特認校と  
して広瀬学園として来年  
度開校を目指し準備を進  
めていきます。

### 水道事業会計

新型コロナウイルス感染  
症に対する医療体制の強化を  
図るため、本年度末企業債  
の発行を計画しています。

### 水曜会の病院事業会計 の討論

新型コロナウイルス感染  
症に対する医療体制の強化を  
図るため、本年度末企業債  
の発行を計画しています。

また、本年度末企業債  
残高は、前年度より14億  
4733万円減少し、3  
48億448万円余とな  
り健全化は進んでいます。

### 地元の課題

山野町は人口が567  
人、高齢化率65・9%、



現在の山野町田原診療所



工事が進む  
福山市立広瀬学園小学校・中学校

会を設置し、新しい学校  
づくりに向け協議するこ  
とでその方向性で進  
めて行きたいと考えます。  
広瀬については、新し  
く校舎も増築し特認校と  
して広瀬学園として来年  
度開校を目指し準備を進  
めていきます。

### 編集後記

新型コロナウイルス感染  
拡大の中、緊急事態宣言が発令  
され、十分な感染拡大予防対  
策をとりつつの議員活動でし  
た。

九月議会終了後、企業会計  
決算特別委員会があり、少し  
発行が遅れました。

皆様方にはコロナ対策、三  
密の回避やソーシャルディ  
スタンス等十分守り、安心・安  
全の生活を過ごして下さい。  
今後共よろしくお願いま  
す。

### 発行者

福山市議会 水曜会  
市議会議員 早川 佳行

住所 福山市加茂町下加茂 1901  
電話 (084)972-3195  
事務所 福山市加茂町上加茂 265  
電話 (084)972-8999  
FAX (084)972-2093

# 水曜会

第55号

令和3(2021)年10月発行

発行者 福山市議会 水曜会  
 住所 〒720-8501  
 福山市東桜町3番5号  
 電話 084-928-1123  
 F A X 084-920-1104



はらのまち福山



福山市議会 水曜会

一般会計と病院事業会計の2会計の主なものでは、新型コロナウイルス対策とし

新型コロナウイルス感染症対策に、7億3398万円

本会議は九月七日開会。新型コロナウイルス感染症対策事業など21億5千万円余の一般会計補正予算案のほか35議案を賛成多数で可決しました。

## 九月定例市議会

### 9月補正予算額(一次分)

一般会計 21億5,431万円  
 特別会計 —  
 企業会計 4,900万円  
 合計 22億 331万円

### 9月補正予算額(二次分)

一般会計 2億6,000万円  
 災害復旧対策事業 など

て、長期化する新型コロナウイルスの影響で経営が困難になっている中小事業者に対し、最大100万円を支援する応援金4億6500万円や、一人暮らしの大学生支援として2100万円、食料品などの応援パックを届けます。また、PCR検査体制



重点施策対応のため市立福山高に2670万円など

を強化し、医療費の公費負担分の増加への対応するための予算2億4798万円です。

新型コロナウイルス対策以外では、教育環境の充実として、市立福山高の野球部迫田守昭監督就任に向け防球ネットやピッチングマシンの施設整備費2670万円や、特別養護老人ホーム等の施設建設費2億749万円。民間投資の支援として中小企業融資資金貸付金4億6900万円です。

### 9月一般会計補正予算(一次分)

新型コロナウイルス感染症対策	7億3,398万円
①本市単独事業	
中小事業者支援事業費	4億6,500万円
学生生活支援事業費	2,100万円
②国 補助事業	
感染症対策費	2億4,798万円
大雨による災害関連経費	6,000万円
土木施設	4,000万円
水路維持改良費・浸水対策費	2,000万円
安心・安全の実現	2億3,850万円
特別養護老人ホーム等施設建設費補助	2億 749万円
小規模福祉施設等整備費補助	2,901万円
水防対策用資材費	200万円
教育環境の充実	4,522万円
福山高等学校 部活動施設等整備費	2,670万円
学校図書館環境設備事業費	1,800万円
部活動支援事業費(講習会開催費)	52万円
公共事業等の追加に伴うもの	4億3,280万円
民間投資の支援	6億 973万円
コミュニティの活性化	1,365万円
寄附金対応・その他	2,041万円

「福山市人権尊重のまちづくり条例」を賛成多数で可決

本市では、様々な人権問題の解決や、すべての人が大切にされる社会の実現に向け人権施策に取り組んできました。しかしながら、差別や偏見が今もなお存在していることが市民意識調査からも見受けられ、併せて人権施策有識者検討会議からも提言を受け、差別のない誰もが真に大切にされる人権尊重のまちづくり条例案の提案となりました。

### 水曜会の賛成討論

本予算案は、新型コロナウイルス感染症対策としてのPCR検査のための経費や中小事業者支援などです。その他には、特別養護老人ホーム施設建設費や公共事業の整備追加に伴うものです。長引くコロナ禍にあつて、市民要望に応えた予算です。いずれも市民生活にとって喫緊の課題であり、速やかな予算執行を求め賛成しました。

一般質問に、水曜会から6人が登壇  
 枝廣市長を質す

質問者と主な質問項目は、左記のとおりです。(発言順)  
 ○大田祐介 山野小・中学校の再編について  
 ○榊原則男 福山市人権尊重のまちづくりについて  
 ○石口智志 公民館等のWiFi整備について  
 ○羽田俊介 市立福山高の野球部監督招聘について  
 ○石田 実 地域公共交通について  
 ○木村素子 地域共生社会に向けた取組みについて  
 詳細は、十一月一日発行の「福山市議会だより」に掲載します。